

広域連携型プログラムに関するアンケート結果

対象：府内基幹型臨床研修病院 プログラム責任者

実施時期：令和6年5月31日～6月7日

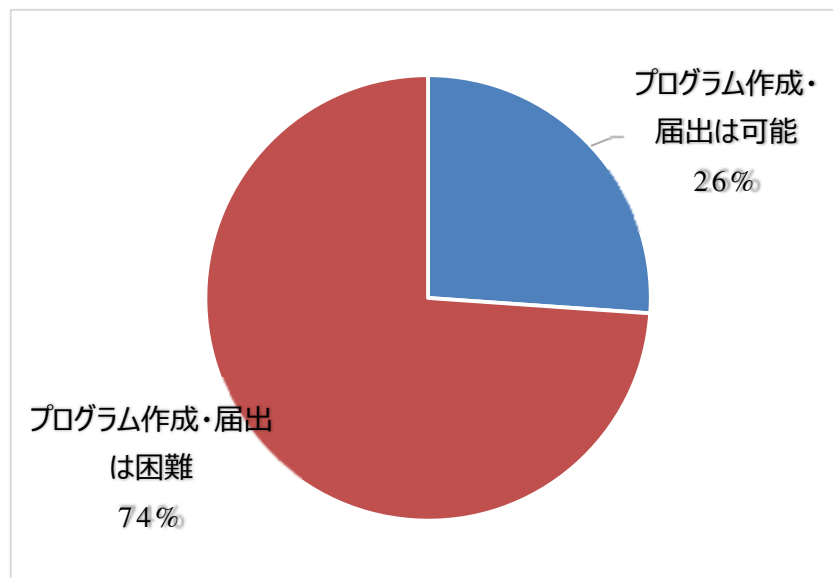
対象者数：約70名

回答者数：46名（回答率：約66%）

調査の目的： (1)国が検討しているスケジュールでプログラムの作成・届出が可能か確認するため
(2)プログラムの数が不明なまま調整は可能か確認するため
(3)国主導でやってほしいこと（派遣先リストに追加してほしい項目）を確認するため
(4)現時点のプログラム設置の意向を確認するため

- ① 国検討中のスケジュールで進める場合、令和7年4月までにプログラムを作成し大阪府に届け出る必要がありますが、期限内でのプログラムの作成・届出は可能ですか。

n = 46

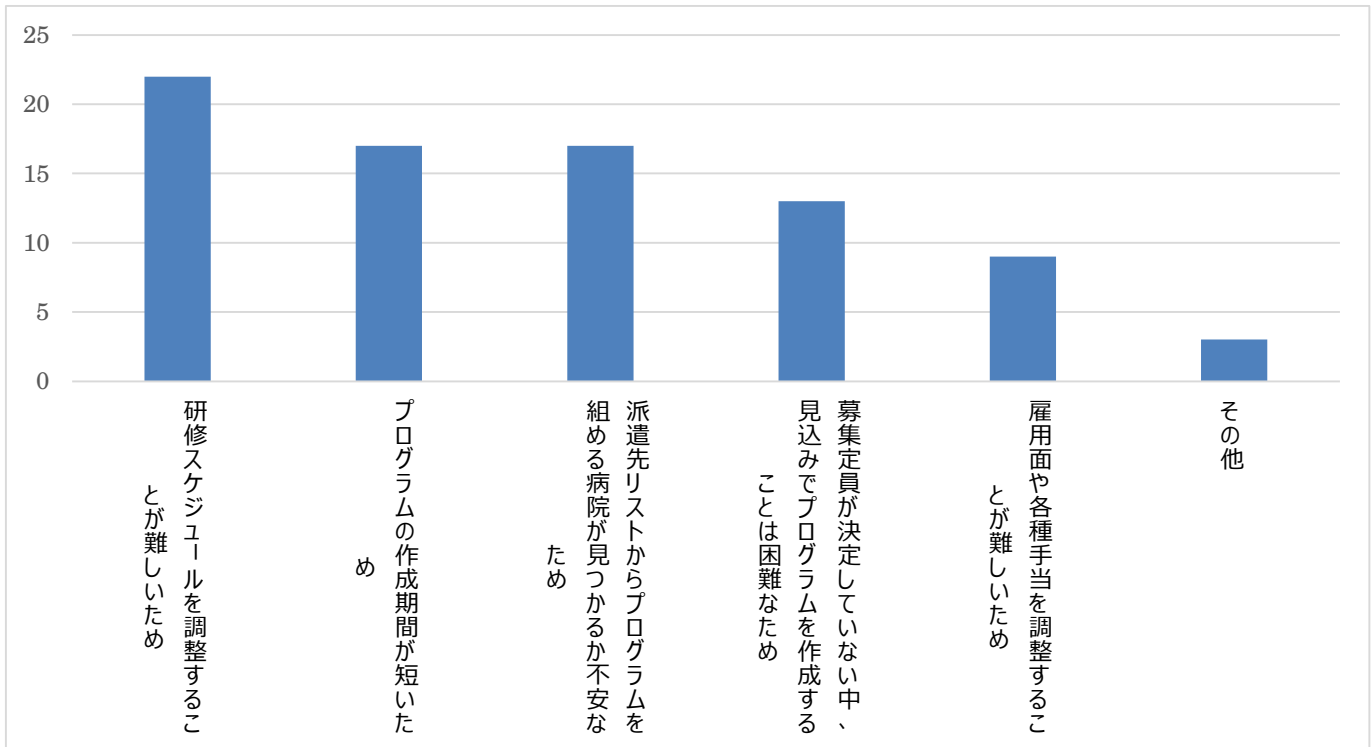


国が検討している「広域連携型プログラム」の作成スケジュールについて、「プログラム作成・届出は困難」が74%（34）となっている。

② プログラム作成・届出が困難な理由（優先順位の高いものを選つまで選択）

※①で「プログラム作成・届出は困難」と回答した者のみ対象

n = 81

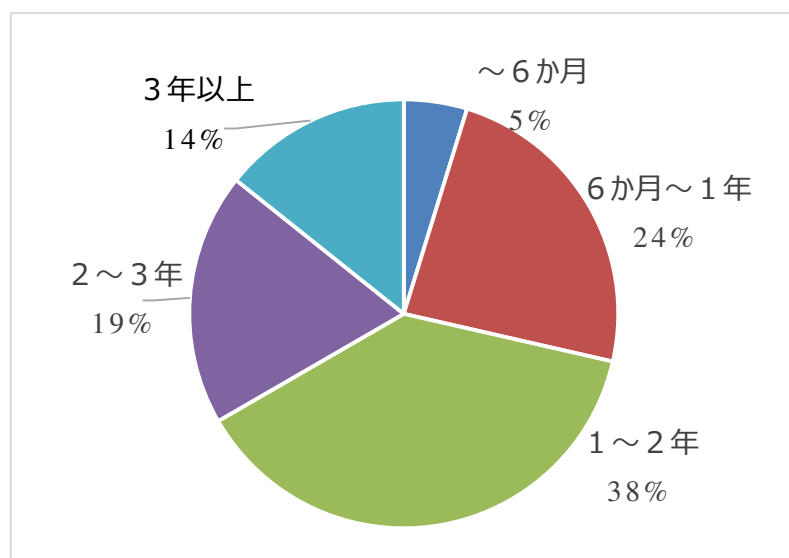


プログラム作成・届出が困難な理由について、「研修スケジュールを調整することが難しいため」が最も多く 27% (22)、次いで「プログラムの作成期間が短いため」、「派遣先リストからプログラムを組める病院が見つかるか不安なため」がそれぞれ 21% (17)、「募集定員が決定していない中、見込みでプログラムを作成することは困難なため」が 16% (13)となっている。

③ 国から派遣先リストが提示されてからプログラムの作成・届出に要する期間

② で「プログラムの作成期間が短いため」を選択した者のみを対象。

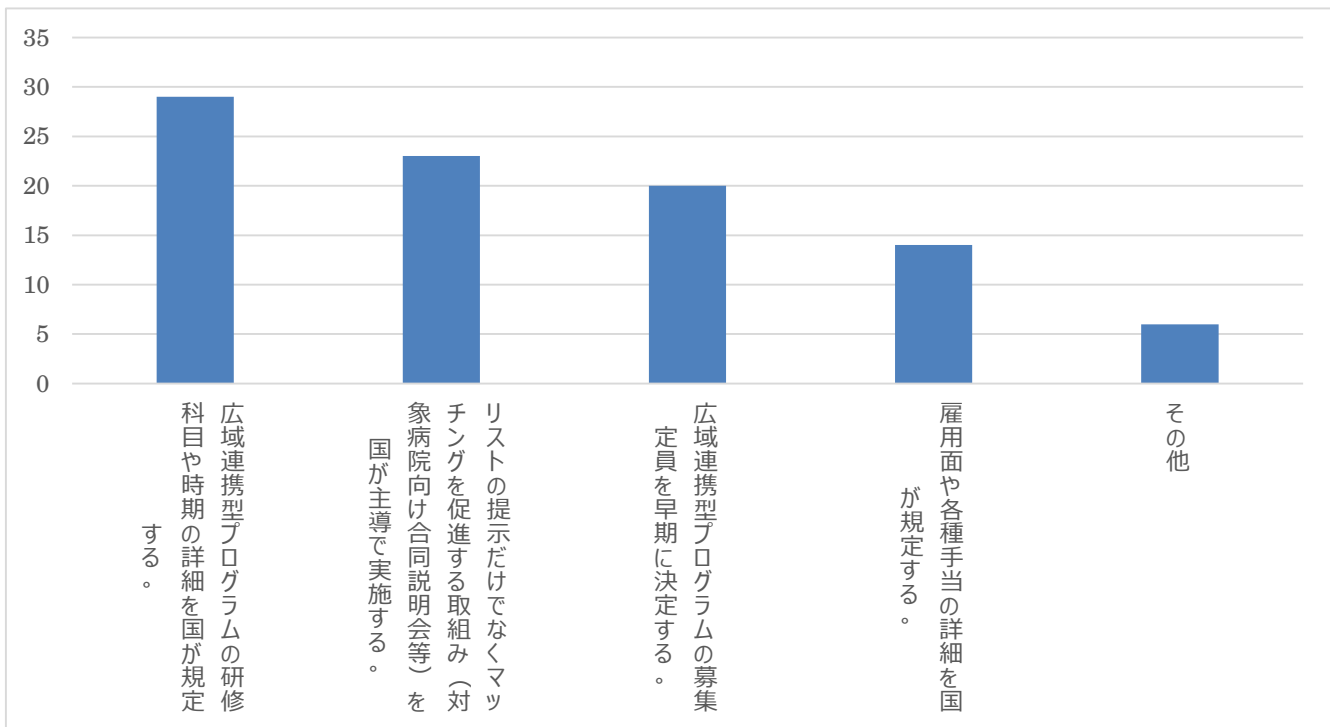
n = 21



プログラムの作成・届出に要する期間について、「1～2年」が最も多く 38% (8)、次いで「6か月～1年」が 24% (5)、「2～3年」が 19% (4)となっている。

④ どのような対応があればプログラムを作成しやすくなるか。

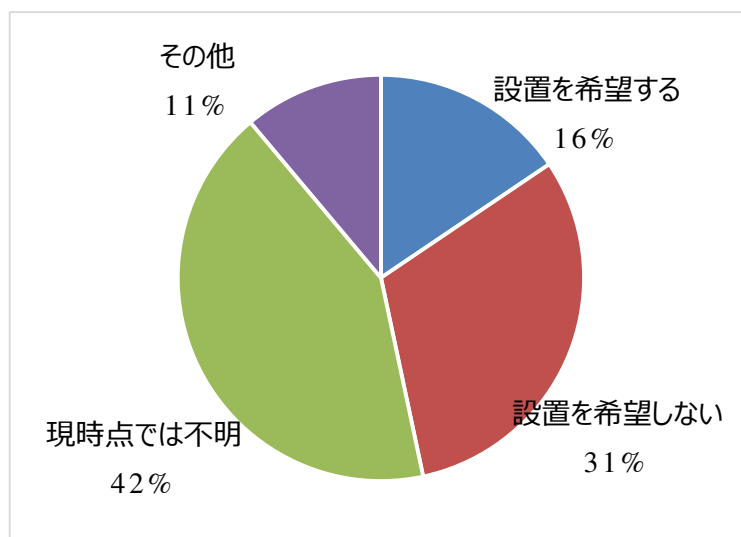
n=92



プログラムの作成・届出に要する期間について、「広域連携型プログラムの研修科目や時期の詳細を国が規定する。」が最も多く32%（29）、次いで「リストの提示だけでなくマッチングを促進する取組み（対象病院向け合同説明会等）を国が主導で実施する。」が25%（23）、「広域連携型プログラムの募集定員を早期に決定する。」が22%（20）となっている。

⑤ 制度の詳細が決定した場合、プログラムの設置を希望するか。

n=45



プログラムの設置について、「設置を希望する」と回答した病院は16%（7病院）となっている。

設置を希望する枠数（「設置を希望する」を選択した者のみを対象）：計12枠

- ・2枠（5病院）
- ・1枠（2病院）